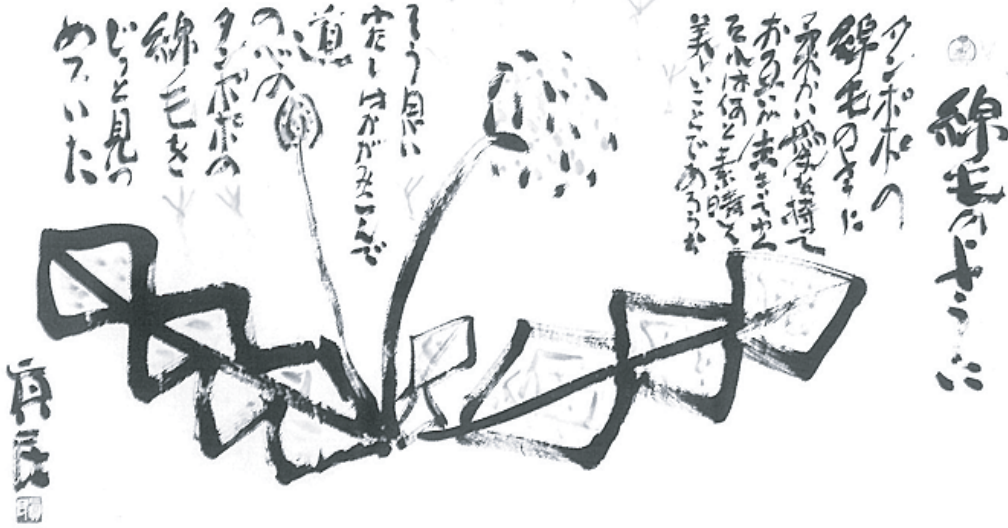


笑う門には 福来る。

松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL(089)946-3911
発行人：中村剛志



坂村真民記念館(砥部町)

明朗・愛和・喜働

一笑一少

中国に「一怒一老、一笑一少」という格言があります。人は一度怒ると二つ老い、一度笑うと二つ若返る、という意味です。

人は笑うと、顔面の筋肉がゆるやかに動くのに対し、怒ると多くの神経と筋肉が、異常な緊張をするそうです。「怒りが寿命を縮める」といわれる所以でしょう。

その良き証が、長寿者に共通する童顔のような微笑みです。反対に、すぐにキレる人やイライラの見本のような人もいます。

たとえば、乗り物の中で足を踏まれたりして、相手を怒鳴りつけているような場面に遭遇することがあります。また、順番待ちをしている時など、前の人がモタモタしていると、背後から「チッ」と舌打ちする人もいます。

こうした怒りは、状況をますます険悪にするだけでしょう。ストレスがたまりやすい現代社会、怒りの感情をうまくコントロールしたいものです。

もし険悪な場面に遭遇しても、自分が潤滑油になって周りの人を喜ばせたり、ユーモア精神を発揮して、和やかな空気を作り出せればどんなに良いでしょう。

●人を喜ばす工夫をしましょう

「職場の教養」より

宇和ちゃんの啖呵II短歌

木に赤を添えてりんごと読む君は
横を檸檬と読みて微笑む



なぜ彼が皆訝しみ首ひねる
時々ありぬ不思議な人事

八木健さんの川柳アート



定年で始める趣味の定まらず やぎけん

結女さんの松山ミクロン

早春の

茶碗に泥の

にほひあり

声あげて

泣きたし桜

まだ咲くな



道しるべ

明朗は繁栄の定石

「いらっしやいませ」「ありがとうございます」いつも笑顔の絶えない、朗らかな心はお客様を引きつける。